



「空飛ぶ電車」Peachでは、新たな旅行スタイルを提案しながら、航空総需要の拡大に努めている。

韓国旅行を楽しむ方が増えていきました。この部分は弊社が起爆剤になり得るのではないかと考えています。

また、今の若い方々の視点にも注目しています。彼らは、従来のガイドブックにあるような旅の仕方をしていないようなのです。実際に現地に行った人が「私は仙台のここが好きだ」とSNSで発信すると、それを見た皆さんはそこに行くわけです。彼らは発見する目とか発信力、識別眼に長けていて、この発見の共有が一番広がりを持っていく気がします。若い人たちが既成概念にとらわれない旅の仕方をしていくということ、弊社も、こうした若い方々との接点を持ちながら、ニーズをけん引していく力になってまいりたいと思っています。

最後に、仙台空港を拠点とした今後の取り組みをお聞かせください。

弊社には創業当時から「APART OF COMMUNITY」、つまり就航地の皆さまの一員として喜ばれる活動をしていこうという方針があるのですが、今、関西では、我々が「関西モデル」と呼んでいるモデルが自然発生的に出てきています。「4者によるビジネスアライアンス」とも呼んでおり、空港運営会社、二次交通を担当する交通機関、全体を考える自治体や経済団体、そして航空会社が連携した取り組みです。私たちは地元からさまざまな支援（＝投資）をいただく中で、それを原資にして運賃を下げてください。航空運賃は価格弾力性が高い商品

好循環の「関西モデル」を仙台空港でも実現

「仙台空港にはどのようなことを期待していますか。」

ぜひ、これまでの空港のあり方を変えるような、イノベティブな取り組みを期待しています。例えば、海外のように空港に美術館やカジノがあったり、おしゃれなおイスタバーで搭乗までの時間が過ごせたりというようなサービスがあれば、飛行機にお乗りにならない方も利用したい場所になるでしょう。そうした商業的な魅力を打ち出していくことが、大きな力になると思います。

仙台のポテンシャルが拠点化の決め手

「9月から仙台空港を関西、那覇に次ぐ第3の拠点に位置づけられました。その理由をお聞かせください。」

4年前、宮城県の仙台空港民間化を見据えたサポーター会議に呼んでいただいたとき、村井知事をリーダーとする地元の政財界、官民挙げての迫力に、東北、仙台の皆さまが仙台空港にかける熱意を目の当たりにしました。また、弊社は2013年4月、仙台—大阪（関西）線を開設していますが、その搭乗率は、現在も4年連続、日本のエアラインの中で最も高い数字を維持しています。こうした、サポーター会議で感じた熱意と実際のお客さまの流動状況から、仙台のポテンシャルは計り知れないものがあると感じ、拠点化を決めさせていただきました。

「拠点化とあわせて、台北線と札幌線を新設されたのはなぜですか。」

台北線は、台湾の方々の「温かい思い」に引かれたからです。報道によりますと、東日本大震災の際には200億円を超える寄付があったと伺っております。今も、現地で食事をしたリタクシーに乗ったりすると「東北はどうなっていますか」と、よく聞かれるのです。そんな方々ならば、より意義深い交流ができるのではないかと期待して台北線を新設しました。

札幌線については、「仙台と札幌は、距離は近いけれども心理的に遠い」と言われていることを耳にしたのがきっかけです。それなら気持ちを通わせるようなことができれば、本当の意味で近くなるのではないかと思ったのです。さらに、外国から仙台に来られた方々が新千歳に向かう、またはその逆のルートができますし、そこから大阪経由でどこかへ向かうといったような流動・回遊も期待できると考えています。

相互交流の拡大に旅行者の動き方を知る

「今後、地域間の相互交流の拡大もますます期待されると思います。」

これについては弊社もぜひ貢献させていただきたいと思っています。弊社のお客さまは、これまで飛行機を使っただけで済ませる方がほとんどでしたが、こうした皆さまが動き出されたのは、気軽に出かけられる環境が整ったからだと思っています。例えば、私どもが最初にソウルに飛んだときには、これまで海外旅行は宿泊を伴うからと諦めていた主婦の皆さまを中心に、弊社便を使った日帰り韓国旅行に人気が集まるという現象が起きました。そして、この旅のスタイルは、いまやスタンダードになっています。現地に12時間くらいは滞在でき、航空運賃も片道6000円から7000円なので「泊まらずにまた来れば良い」と、気軽に

概要 Peach Aviation 株式会社

代表者：代表取締役CEO 井上 慎一
 設立：2011年2月10日
 資本金：150億5万円
 （うち資本金75億1505万円）
 事業内容：航空運送事業（国内線・国際線）
 所在地：大阪府泉南郡田尻町泉州空港中1番地
 ホームページ：
<https://corporate.flypeach.com>
 （コーポレートサイト）
<http://www.flypeach.com>（予約サイト）

やがて生まれ来る子供たちのために。

宇宙のオアシス『地球』。ただひとつの、この青い星を守って行かなくてはなりません。大切な人のために、そしてやがて生まれ来る子供たちのために。私たちは、よりよい環境をめざし、考えつづけます。



より良い環境をめざす
AOBA 青葉環境保全
 本社/仙台市若林区蒲町19-1 電話(022)286-3161(代)